

## 第 13 回 JWRC 水道講座 開催報告

### <概要>

主催：公益財団法人 水道技術研究センター（JWRC）

開催協力：京都市上下水道局、Japan-YWP

日時：2019年12月13日(金) 13:30~17:00

場所：京都市上下水道局太秦庁舎（京都府京都市右京区太秦安井一町田町14番地）

プログラム：

開会挨拶	水道技術研究センター 理事長 安藤 茂
開催協力都市挨拶	京都市上下水道局
講演 1. 京都市における水質監視装置の活用方法 と今後の展望	京都市上下水道局 技術監理室 水質管理センター 水質第1課 担当係長 船岡 英彰
講演 2. 人口減少社会における送配水システム の環境管理のあり方	京都大学大学院 工学研究科 都市環境工学専攻 都市衛生工学分野 助教 中西 智宏
施設見学 水道技術研修施設	京都市上下水道局
意見交換の部	モデレーター：Japan-YWP
閉会挨拶	Japan-YWP 代表 浅田 安廣

司会：（公財）水道技術研究センター調査事業部長 山下 みや美

### <開催報告>

JWRC 水道講座は、水道が抱える様々な課題について、国や水道事業体並びに関連企業がどのように考え対応してきたか、今までに培ってきた経験や Hot な話題を、具体例を交えて提供するものです。二回目の関西での開催となった今回は、京都市上下水道局様のご協力のもと、およそ 50 名のご参加をいただきました。

講演の部は京都市上下水道局 船岡様と京都大学 中西先生をお迎えし、自動化された水質監視体制とその将来計画、送配水システムにおける環境管理についてご講演いただきました。普段見聞きする機会が少ないテーマであり、民間企業のみならず水道事業体にとっても貴重な話になったのではと思います。

講演後は京都市上下水道局太秦庁舎内にある水道技術研修施設を見学させていただきました。質疑応答、意見交換では参加者と講演者として活発なディスカッションが交わされ、水道施設の話のみならず、水道業界における人材確保・育成や、産官学が抱えるニーズ・シーズのマッチングといった話題にも花が咲き、盛況のうちに閉会となりました。



意見交換会の様子



研修施設の見学（写真は露出配管ですが、埋設配管の施設もあります）